

大好評新刊小説

行友李風君作 山本英春君畫

龜甲組

(木版極彩色類美本)  
全三冊  
實價各一冊金五十錢  
送料一冊ニ付六錢  
三冊ニ付八錢

本書は大阪新報紙上に連載して大好評を博せし事實小説であつて、事は明治貳拾壹年に起り、其當時、京都、三重、滋賀、奈良の一府三縣の警察界を騒がし多數の警官捕吏をして晝夜眠食を廢して奔命に疲憊せしめし陰慘凄愴なる一大虐殺事件である、編中に活動する人物には、剛俠不敵の壯士あり、出沒不思議の怪賊あり、泣血苦節の美人あり、薄命可憐の處女あり、個々入り亂れて各有趣味の大活動をなし、一讀骨動き肉を躍らしむべき、情と義と、血と涙に滿ちた生きた面白い小説である。

樋口隆文館發行

大好評新刊小説

水谷不倒氏著 鏑木清方君畫

千軒長者

全一冊  
正價金六十錢  
郵税六錢

本書に寫すところは明治年間の事實にして、今は某縣警部長たる香月刑事が、公的に纏はれる絲の緒に、端なく掛りし世にも稀なる豪華を極めし伏魔殿の一席には、類稀なる節婦と義人の奇話を藏したり、春宵秋夜燈を掲げて本書に對す、何人か能く書中以外の人物たり得るものぞ、句あり

樋口隆文館發行

梅が香や長者の門の明けはなし。

絮散



手藝界之泰斗 寺西綠子女史編著 (裝釘極美、菊判洋裝總クロース  
紙數三百餘、刷鮮、以上)

手藝叢書

# 最新造花法

全一册 定價一册 金壹圓貳拾錢  
送料一册 金拾八錢

## 本書の特色

總振假名附で文も平易である故に誰にでも読み易く、難形の圖解と作例の着色圖が多数挿入しある故に誰にでも會得し易く、説明の仕方が極めて親切であるから、此本さへ讀めば、誰にでも師匠無しでも、獨稽古が出来ます。

## 内容

○精巧木版雛形圖大小貳百六拾餘箇、極彩色石版大附圖四面○器具圖解○染色圖解○器具○材料○用布の用法○葉染法○型紙使用法○葉刻法○紙染法○葉脈の拵法○鑲當法○艶付法○綿保の拵法○外に作品實例左の如し  
梅、水仙、銀柑子、櫻、姫百合、紫陽花、山茶花、山吹、三色菫、蒲公英、椿、櫻草、扶桑花、空木、薔薇、野菊、撫子、鐵砲百合、天竺牡丹、鐵線花、天竺葵、松葉牡丹、鹿子百合、萬、菊、花菖蒲、牡丹等

造花の技は美術的にして趣味深きが上に、實用も廣く、且つ學び易きが故に、其流行の盛んなる宜なりと謂ふべし、坊間造花に關するの著書は其數尠からざれども、本書の如くに多数の圖解と實物を寫生せる着色標本の多くを挿入し、且つ何人にも讀み易く解し易きやう懇切丁寧に其方法を詳述したるは他にあらず、實に本書は、著者が多年の経験に基き最も進歩せる獨特の教法により、専ら通學修業の暇を得ざる獨習者の便に供すると共に、技藝學校、高等女學校等斯道の教師及び學生等の好參考資料たるは勿論、一般家庭に於ける婦人の師友に充てんが爲めに編述したるものなれば、恰も良師に就て學ぶと同様、居ながらにして能く其方法を獨習し得べき最良無二の好著なり、世に類似の書多し、御購求の際は、寺西綠子女史の著にして、大阪樋口隆文館發賣のものど御指定ありたし。

## 發賣元

大阪市三休橋鰻谷南入西側  
樋口隆文館  
電話 南 六七九 九七番

## 樋口隆文館







手藝界之泰斗 寺西綠子女史編著

(裝釘極美、洋裝總クロス、紙文字入紙數三百餘頁、精巧木版、寫真版多數挿入)

手藝叢書

# 袋物細工法

全一冊

定價一冊

金壹圓貳拾錢

送料一冊

金拾八錢

## 本書の特色

總振假名附で文も平易である故に誰にでも読み易く、難形の圖解と作例の寫真が多數挿入しある故に誰にでも會得し易く説明の仕方が極めて親切であるから此本さへ讀めば誰にでも師匠無しでも獨稽古が出来ます。

## 内容

- 豫習法
- 器具材料
- 部分説明
- 實習法
- 蓋口
- 名刺入
- 小札入
- 揚子入
- 櫛入
- 二折銀貨入
- 三卷銀貨入
- 船形銀貨入
- 小被附銀貨入
- 守袋
- 並形煙草入
- 御殿持煙草入
- 叭煙草入
- 片膳紙挿
- 香車形紙入
- 日出形紙入
- 利形紙入
- 洋形紙入
- 新形手提袋
- 函迫
- 圖解木版二百七十箇
- 寫真版三十三箇

袋物細工は婦人に最もふさはしき美術的の技術にして、近來女子手藝の發達するに伴ひ斯

術研究の子女の日を逐ふて益々増加しつゝ、あるは宜なりといふべし、されど其細工法に關するの著書は、坊間僅に一二あるに過ぎずして、未だ家庭用に適當なる獨習書無きは一般の遺憾とする處なりしが、本書は専ら其點に意を凝ぎ、何等斯術の素養無き初學者でも能く獨習し得るやう、著者獨特の教法により、懇切丁寧に其細工法を詳述すると共に、多數の圖解と多數の實物寫真圖とを挿入しあれば、恰も良師に就いて學ぶと同様に家庭に於ける子女の師友たると共に、技藝學校、高等女學校等斯道の教師學生等にも好參考資料たるべき最良無二の好著なり、他に紛らはしき物あり、御購求の節は、寺西綠子女史の著にして大阪樋口隆文館發賣の物と御指定を乞ふ。

## 發賣元

大阪市三休橋鰻谷南入西側  
樋口隆文館  
電話 南六七七九九番

# 樋口隆文館



諸實業戶清六氏題字

四六版紙數三百二十餘頁

# 無奮 資實 成功家實歷

改正實價一册  
五十二錢  
送料一册六錢

本書は最新實業家立志編なり

確に金に持たざる方々の學問

僅々數十年の間に、蓄積し得たる財產幾千萬と噂されて居る、安田、澁澤、古河等の諸金儲でも、決して金の生る樹を持つて生れたのでも無ければ、我大黒天の申し十といふ譯でもない、澁澤氏は元藍玉の小商人で、古河翁は豆腐屋の小作、安田氏の如きは玩具商の素丁稚から成り上つたのである、然らば彼等成功者は、如何なる手段方法にて、能く今日の富を獲得したか、ツマヤ、異常の努力と最善を盡した奮闘の結果に他ならぬのである、が諸氏が今日の大を成し得るまでには無論、逆境に苦む事もあつた、難關に難む事もあつた、其波瀾曲折多き半世の實歴こそ、實に、血と涙に満ちた、興味深き活きたる小説であつて、其處に後進の大に學ぶべき幾多の價値ある活教訓が含まれて居る、本書に輯むる所は、最新實業成功家四拾餘名の立志實歴談なれば、無資空拳、大に活動を試みんと志さるゝの人士に取つては、眞に無上の良師友である。



177  
186



終

